

2014年度 変額年金保険(特別勘定)決算のお知らせ



- 当資料は、特別勘定の運用状況等を報告するための資料であり、生命保険契約の募集または特別勘定が保有する投資信託の勧誘を目的とするものではありません。
- この商品は、特別勘定の運用実績に基づいて年金額、積立金額、解約返戻金額等が日々変動(増減)する変額個人年金保険(生命保険)です。
- 当資料に記載された過去の運用実績に関するいかなる内容も、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

2015年7月作成

ご契約者のみなさまへ

弊社保険につきまして、日頃よりご愛顧、ご継続をいただき誠にありがとうございます。
さて、2014年度の決算を終えましたので、特別勘定についての決算概要をご報告申し上げます。当期の特別勘定の運用につきましては以下のとおりとなっております。

今後ともご期待にお応えべく運用力の強化に努めてまいりますので、一層のお引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

1. 市場動向 (2014年4月1日～2015年3月31日)

【市場動向】

2014年度の国内債券市場（新発10年国債利回り）は、景気減速懸念を背景とした海外金利の低下基調、また日銀や欧州中央銀行の追加金融緩和などにより金利は低下基調となり、1月には0.2%近辺の水準となりました。その後20年国債入札を契機に国債の持ち高を解消する動きが強まると上昇に転じ、0.4%近辺で取引を終えました。

外国債券市場は、米10年物国債利回りが欧州での追加金融緩和期待や世界的な景気減速懸念などにより低下基調となり、1月には1.6%前半の水準となりました。その後原油価格の上昇やギリシャ債務協議の前進を受け2.2%近辺まで上昇したものの、期末にかけては1.9%台まで再度低下して取引を終えました。

国内株式市場は、政府の成長戦略や年金積立金管理運用独立行政法人の株式保有比率引き上げへの期待や、円安ドル高基調を受けて上昇基調となりました。日銀の追加金融緩和発表後には一段と上昇基調が強まり、年度末の日経平均株価は19,206.99円となり取引を終えました。

外国株式市場は、米国での経済統計改善などを受け上昇基調が始まりました。その後、世界景気の不透明感から下落する場面もあったものの、米連邦準備理事会が量的金融緩和に伴う資産購入を10月末で終了することを決定すると、景気回復期待から再度上昇基調に転じました。

為替市場は、ドル円相場が一進一退の推移となる展開で始まりました。その後、米連邦公開市場委員会議事録が早期の利上げもあると受け止められ円安ドル高が進む中で、日銀が追加金融緩和に踏み切ると円安傾向は一気に加速しました。年度末のドル円相場は、1ドル120円前半となりました。一方ユーロ円相場は、日銀の追加金融緩和により円安ユーロ高が進む場面もあったものの、欧州中央銀行による追加金融緩和の影響により年度でみると円高ユーロ安が進行しました。

○最低年金原資保証タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、国内外の株式・国内外の公社債・短期金融商品等を組み合わせ、リスク低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。資産配分は「株式30%、債券（含、短期金融商品等）70%」を基本配分とした上で市場環境等の変化に対応するために、±20%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、株式及び債券の内訳はリスクを抑制するため主に円貨建有価証券等で行います。

当期につきましては上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。

また、上記のような市場動向の下、今期のユニットバリューの伸び率は +7.63%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

○特別勘定選択タイプ

(1) 当期の運用方針及び運用内容

運用の基本方針は、ワールド・ミックス40、ワールド・ミックス60、ワールド・ミックス80については主として日本の株式・公社債等および海外の株式・公社債等を運用対象とする投資信託を組み合わせることにより、リスクの低減に努めつつ中長期的な運用成果を目指しております。基本資産配分及び資産別配分につきましては表1の通りです。また、市場環境の変化に対応するため±5%程度の範囲内で基本資産配分に対する許容範囲を設けております。また、マネープールについては円建ての短期金融商品等で運用し、流動性を十分配慮した運用を目指しております。

当期につきましても上記の基本方針の下で運用を行ってまいりました。また、上記のような市場動向の下で、資産配分を基本資産配分の許容範囲内に収めつつ、投資信託の組入れ比率を高水準に保つ運用を行った結果、当期のユニットバリューの伸び率は、ワールド・ミックス40で+12.91%、ワールド・ミックス60で+16.51%、ワールド・ミックス80で+20.50%となりました。

(2) 来期の運用方針

運用の基本方針については当期と変更はございません。また、来期の運用方針につきましても基本方針に基づいて運用を行ってまいります。

〈表1〉
〈基本資産配分〉

特別勘定名	株式	債券（含、短期金融商品等）
ワールド・ミックス40（バランス指向）	40%	60%
ワールド・ミックス60（成長指向）	60%	40%
ワールド・ミックス80（積極指向）	80%	20%

〈資産別配分〉

特別勘定名	国内株式	外国株式	国内債券	外国債券
ワールド・ミックス40（バランス指向）	27%	13%	30%	30%
ワールド・ミックス60（成長指向）	40%	20%	20%	20%
ワールド・ミックス80（積極指向）	60%	20%	16%	4%

2. 保有契約高

区分	件数	金額(百万円)
最低年金原資保証タイプ	163	495
特別勘定選択タイプ	62	180
合計	225	676

3. ユニットバリューと運用利回りの推移

	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り	ユニットバリュー	運用利回り
2014年3月末	111.1494		130.0636		128.7520		118.3783	
2014年4月末	109.9760	-1.06%	129.7623	-0.23%	128.1890	-0.44%	116.9891	-1.17%
2014年5月末	110.8939	-0.23%	130.7759	0.55%	130.0079	0.98%	119.5208	0.97%
2014年6月末	112.5752	1.28%	133.0536	2.30%	132.7205	3.08%	123.0775	3.97%
2014年7月末	113.3770	2.00%	133.2851	2.48%	132.8090	3.15%	123.1294	4.01%
2014年8月末	112.9070	1.58%	134.5908	3.48%	134.2070	4.24%	124.1305	4.86%
2014年9月末	114.5161	3.03%	137.0810	5.40%	137.1891	6.55%	127.2633	7.51%
2014年10月末	114.8207	3.30%	140.7158	8.19%	141.2872	9.74%	131.2315	10.86%
2014年11月末	116.7939	5.08%	145.3936	11.79%	146.6956	13.94%	136.3444	15.18%
2014年12月末	116.8255	5.11%	144.9568	11.45%	145.7546	13.21%	134.9808	14.02%
2015年1月末	116.9003	5.17%	143.1104	10.03%	143.7674	11.66%	133.9510	13.16%
2015年2月末	119.0751	7.13%	147.2655	13.23%	150.2971	16.73%	142.4108	20.30%
2015年3月末	119.6308	7.63%	146.8533	12.91%	150.0120	16.51%	142.6477	20.50%

(注) ユニットバリューとは、各特別勘定の運用開始時を100として、「持ち分1口当たりの価値」を意味します。

運用利回りはユニットバリューの2014年3月末からの伸び率を記載しております。

マネープールについては2014年度の残高はございません。

4. 資産の内訳

(2013年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	56,274	1.4	2,376	1.1	571	3.1	1,837	1.8
株式	1,203,298	30.3	—	—	—	—	—	—
公社債	2,673,945	67.4	—	—	—	—	—	—
外国株式	—	—	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	—	—	220,479	98.6	17,761	95.7	102,571	98.2
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	35,030	0.9	757	0.3	224	1.2	—	—
合計	3,968,549	100.0	223,613	100.0	18,556	100.0	104,409	100.0

(2014年度末)

(単位:千円、%)

区分	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
現預金・コールローン	38,850	0.9	9,231	7.5	757	4.6	1,293	1.1
株式	1,346,400	32.2	—	—	—	—	—	—
公社債	2,766,090	66.1	—	—	—	—	—	—
外国株式	—	—	—	—	—	—	—	—
外国公社債	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	—	—	112,445	91.6	15,307	93.8	117,372	98.9
貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	33,842	0.8	1,095	0.9	251	1.5	—	—
合計	4,185,183	100.0	122,773	100.0	16,317	100.0	118,665	100.0

(注) 2014年度末、2013年度末ともマネープールの残高はございません。

5. 運用収支状況 (2014年4月1日～2015年3月31日)

(単位:千円)

項目	最低年金原資保証タイプ		ワールド・ミックス40		ワールド・ミックス60		ワールド・ミックス80	
	金 額		金 額		金 額		金 額	
	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度
利息配当金収入	40,046	34,573	15,383	40,164	1,104	1,824	7,249	3,670
有価証券売却益	436,562	243,573	—	—	—	—	—	—
有価証券償還益	1,200	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価益	231,138	317,937	62,338	39,265	5,473	5,979	29,946	35,804
為替差益	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品収益	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
有価証券売却損	44,788	45,386	—	—	—	—	—	—
有価証券償還損	3,344	—	—	—	—	—	—	—
有価証券評価損	430,068	209,175	43,749	61,300	3,370	5,171	11,731	16,703
為替差損	—	—	—	—	—	—	—	—
金融派生商品費用	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の費用	160	252	69	133	27	27	1,292	426
収 支 差 計	230,585	341,269	33,903	17,996	3,180	2,605	24,172	22,345

(注) 2014年度末、2013年度末ともマネープールの残高はございません。

6. 運用株式主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 保有上位30銘柄

(単位:株、千円、%)

順位	銘柄名	2014年度末				
		業種	株数	時価単価	時価額	構成比
1	トヨタ自動車	輸送用機器	8,200	8,383	68,740	5.1
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	65,500	744	48,712	3.6
3	アステラス製薬	医薬品	11,800	1,968	23,216	1.7
4	東京海上ホールディングス	保険業	5,000	4,539	22,692	1.7
5	ソフトバンク	情報・通信業	3,100	6,980	21,638	1.6
6	KDDI	情報・通信業	7,200	2,721	19,587	1.5
7	セブン&アイ・ホールディングス	小売業	3,800	5,053	19,201	1.4
8	クボタ	機械	10,000	1,903	19,030	1.4
9	ファナック	電気機器	700	26,250	18,375	1.4
10	日本電信電話	情報・通信業	2,300	7,397	17,013	1.3
11	三菱商事	卸売業	6,500	2,421	15,733	1.2
12	花王	化学	2,600	6,000	15,600	1.2
13	東日本旅客鉄道	陸運業	1,600	9,640	15,424	1.1
14	キャノン	電気機器	3,600	4,248	15,292	1.1
15	本田技研工業	輸送用機器	3,800	3,903	14,831	1.1
16	武田薬品工業	医薬品	2,400	5,999	14,397	1.1
17	日本電産	電気機器	1,800	7,987	14,376	1.1
18	ソニー	電気機器	4,500	3,190	14,355	1.1
19	SMC	機械	400	35,845	14,338	1.1
20	日本たばこ産業	食料品	3,700	3,801	14,061	1.0
21	ブリヂストン	ゴム製品	2,900	4,816	13,966	1.0
22	三菱地所	不動産業	5,000	2,787	13,935	1.0
23	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	65,900	211	13,911	1.0
24	新日鐵住金	鉄鋼	45,000	303	13,612	1.0
25	村田製作所	電気機器	800	16,535	13,228	1.0
26	キーエンス	電気機器	200	65,600	13,120	1.0
27	野村ホールディングス	証券商品先物	17,700	706	12,499	0.9
28	第一生命保険	保険業	7,100	1,746	12,393	0.9
29	日立製作所	電気機器	15,000	823	12,348	0.9
30	塩野義製薬	医薬品	3,000	4,005	12,015	0.9

(2) 業種別保有状況

(単位:千円、%)

業種名	2013年度末		2014年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
水産・農林	—	—	—	—
鉱業	—	—	5,302	0.4
建設業	19,734	1.6	42,171	3.1
食料品	47,714	4.0	57,883	4.3
繊維製品	15,004	1.2	13,143	1.0
パルプ・紙	—	—	2,460	0.2
化学	67,153	5.6	98,298	7.3
医薬品	46,873	3.9	74,713	5.5
石油石炭製品	12,375	1.0	6,101	0.5
ゴム製品	22,136	1.8	13,966	1.0
ガラス土石製品	5,296	0.4	10,764	0.8
鉄鋼	14,664	1.2	20,992	1.6
非鉄金属	15,433	1.3	3,663	0.3
金属製品	11,430	0.9	11,959	0.9
機械	62,058	5.2	64,010	4.8
電気機器	187,736	15.6	185,212	13.8
輸送用機器	143,816	12.0	157,650	11.7
精密機器	5,140	0.4	29,380	2.2
その他製品	4,904	0.4	11,044	0.8
電気・ガス業	19,155	1.6	17,932	1.3
陸運業	40,122	3.3	50,568	3.8
海運業	6,030	0.5	7,344	0.5
空運業	12,192	1.0	8,228	0.6
倉庫・輸送	—	—	—	—
情報・通信業	94,799	7.9	87,552	6.5
卸売業	48,015	4.0	36,032	2.7
小売業	59,018	4.9	59,747	4.4
銀行業	126,962	10.6	118,258	8.8
証券商品先物	9,599	0.8	12,499	0.9
保険業	30,285	2.5	45,971	3.4
その他金融業	21,136	1.8	7,767	0.6
不動産業	38,410	3.2	40,792	3.0
サービス業	16,096	1.3	44,989	3.3
全体	1,203,298	100.0	1,346,400	100.0

○特別勘定選択タイプ

2014年度末、2013年度末とも国内株式は保有しておりません。

7. 国内公社債主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

(1) 銘柄の明細（保有上位10銘柄）

順位	銘柄名	種別	額面 (千円)	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	第101回 利付国債 (5年)	国債	550,000	100.64	553,493	20.0
2	第96回 利付国債 (5年)	国債	500,000	100.46	502,296	18.2
3	第116回 利付国債 (5年)	国債	380,000	100.44	381,690	13.8
4	第117回 利付国債 (5年)	国債	370,000	100.43	371,607	13.4
5	第113回 利付国債 (5年)	国債	350,000	100.77	352,696	12.8
6	第118回 利付国債 (5年)	国債	300,000	100.42	301,259	10.9
7	第120回 利付国債 (5年)	国債	260,000	100.40	261,040	9.4
8	第323回 利付国債 (10年)	国債	40,000	105.02	42,006	1.5
9	――	――	――	――	――	――
10	――	――	――	――	――	――

(2) 種類別保有状況 (単位:千円、%)

項目	2013年度末		2014年度末	
	時価額	構成比	時価額	構成比
国債	2,673,945	100.0	2,766,090	100.0

○特別勘定選択タイプ

2014年度末、2013年度末とも国内公社債は保有しておりません。

8. 外国公社債主要銘柄・外国株式主要銘柄

2014年度末、2013年度末とも最低年金原資保証タイプ、特別勘定選択タイプにおいて外国公社債、外国株式は保有しておりません。

9. その他の有価証券主要銘柄

○最低年金原資保証タイプ

2014年度末、2013年度末ともその他の有価証券は保有しておりません。

○特別勘定選択タイプ

ワールド・ミックス40

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	バランス30VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	58,124,553	1.6401	95,330	84.8
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	8,923,359	1.9181	17,115	15.2

ワールド・ミックス60

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	バランス50VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	6,694,332	1.8068	12,095	79.0
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	1,674,870	1.9181	3,212	21.0

ワールド・ミックス80

銘柄の明細

順位	銘柄名	種別	口数	時価単価	時価額 (千円)	構成比 (%)
1	マイセクション75VA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	46,132,696	2.0256	93,446	79.6
2	日本株式インデックス・オープンVA1 (適格機関投資家専用)	投資信託	12,473,781	1.9181	23,925	20.4

ご契約に関する
ご照会は
コールセンターまで

●一般のお客さま



携帯・PHS OK

ミ ナ ジ ブ ロ ッ ク
0120-37-2269

受付時間

平日8:30～20:00／土曜9:00～17:00(日・祝・12/31～1/3を除く)

●教職員のお客さま



携帯・PHS OK

ミ ナ キ ョ ウ イ ク
0120-37-9419